臺灣新民報 昭和十一年十一月四日 (第二月) (晴曇雨) 第一万二千百五十七號

臺灣新民報 夕刊

十一月三日

夕刊本紙一部一個定價二錢
臺北市榮町五丁目九番地 臺灣新民報社
臺北市榮町五丁目(電話五八五番) 基隆支局
臺中市寶町(電話五〇七番) 臺中支局
臺南市錦町(電話五〇番) 臺南支局
花蓮港市入船町 花蓮港支局
大阪市西區阿波座(ビルディング内) 大阪支局
東京市京橋區銀座三丁目(電話玉一八四番) 東京支局

西南四省が反蔣聯盟を結成

抗日が表面の旗印 各省の獨立を圖る

【南京二日發同盟】廣西の李宗仁、白崇禧、四川の劉湘、雲南の龍雲等は最近盛んに代表を交換し廣西、貴州、四川、雲南四省を連ねる抗日反蔣聯盟の結成を畫策してゐるが、右に就き四省が從來、中央の强大武力に對して有する地方觀念の實を擧し、特に陳濟棠、閻の援助を絶かれてゐた先、蔣介石氏の對日敵備で兩湖討伐軍の大部分が北上するや中央軍の重壓より解放されたのでこれを好機に實權の回收、地盤の保全擴大を計らんとするものである、但し背後には、歐米の有力者の一部に蔣介氏の抗

日政策に對し表立つべく積極的には動かぬまでも抗日聯盟の成立大强化を期待してゐるが、從來の經ひ所は中央を以て力を專ら對日問題に傾注せしめ蔣氏が西南を顧みる遑なきに乘じ闘係各省の實質的獨立を圖らんとするもので、既に李、白、劉氏等は四省連絡の妨害たる中央派の驅逐を策して居り、蔣氏が抗日戰備の爲め直系軍を隴海滬寧沿線に長期駐屯せしめ乃至對日武力衝突を惹起せんか、中央軍の手薄な西南一帶に政局の重大變化を起すにあらずやとまで（寫眞は李宗仁、白崇禧氏）

余漢謀に加入を勸誘

西南四省の反蔣聯盟に

【廣東二日發同盟】西南四省の抗日反蔣聯盟結成は目下計畫中の模様であるが、まだ正式の參加を見ない廣東の余漢謀氏に對しても其筋

政府當局の周到なる活動を續けて李濟深派の有力者陳世增氏等を通じ盛んに聯盟加入を勸誘させてゐるが、余漢謀氏は第四路軍總司令就任以來日增

支那代表、峻烈に我對支政策を攻撃

芳澤代表の十一カ國會議における演説

【東京發電通】去る一九二一年以來支那に向つて非常な好意を表明したことは必ずや日本國民の感情を緩和するであらうと云ふだけ、これは日本政府が最近のプランに基いて計畫的に實現してゐるのだと云ふ考が大部分であつた、其から國民に對しては自分は日本の經濟的發展は政府の計畫に依るよりも國民自身の努力の結果であると、政府的な發展は高級政府に於ても、政府ことであつて日支關係の改善は、いかと期待

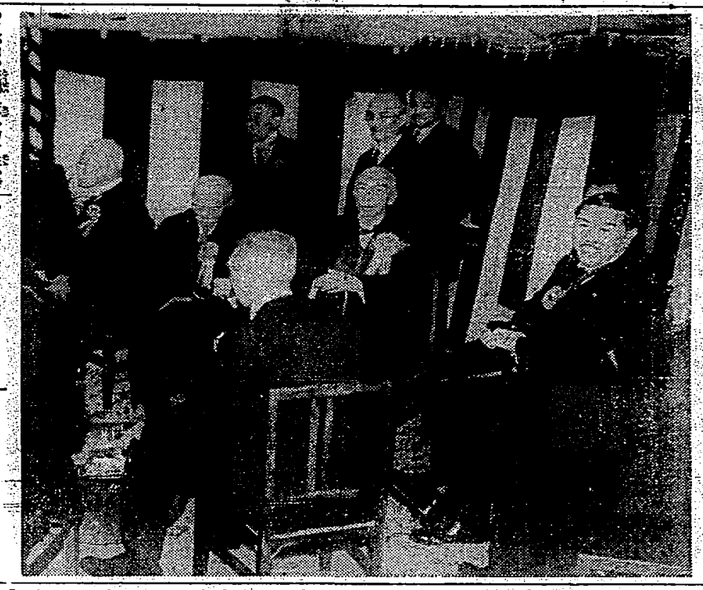
議會政治否認の言説は飽まで排撃

農相、固き決意を示す

【南京二日發同盟】日支交涉も愈〻最後の段階に入り日支雙方とも極度の緊張を持續してゐるが、日本側は二百早後も自發的會議を開き對支懸案の總解決の結果、從來の交涉經緯に鑑み再び交涉を紛糾させぬやう飽くまで緩和を持し川越、張第七次會談前迄に須臾、高宗武兩氏間に豫備折衝を行ふに決定、右折衝は日中に開始され須臾總領事より我が最後的具體案を提示し詰解を進める筈で川越、張會談はその結果四月に持越される見込みである

七次會談は四日か三日中に須磨、高會談

議會制度改革に關する五相會議は前に設置された調査會を經現



つて部内の統制に努力を注いで ゐる（寫眞は余漢謀）

二調査會の存在決して輕視せぬ

首相、關係閣僚の意向

【東京二日發同盟】政府は議會制度調査會の設置を決定したことは必ずしも政黨の要望を容れたものとは考へず、寧ろ政黨の政治的發言權を制限せんとするものであるとの觀方が一部にあるやうだが、政府當局者は此の點に關し左の如く語つてゐる

一、政府は決して議會制度調査會の設置を以て政黨の發言權を制限せんとするものではなく、寧ろ調査會の審議の進行を側面から助長せんとするものである

一、審議の一部に傳へられてゐる如く議會政治否認の言說に對しては斷じて左袒するものではない

一、調査會の審議結果が、政黨內閣の復活を目的とするが如き結論に到達した場合には、政府は之を採用しない

一、政府は調査會の審議に對し不干渉の態度を執りつつ、必要に應じては關係閣僚をして出席説明せしめ、又は調査會の要求に應じ政府の意見を述べしむる等の方法に依り、調査會の審議に協力する

貴院制度調査會の諮問案

（つづき）

自工 吳 海

（東京二日發）貴族院制度調査會は二日午後二時半から貴族院議長官邸に開かれ、吉田農相に付き前田農相に左記諮問案を提出した

一、貴族院ノ組織ニ關シ改正ヲ要スル點如何

二、貴族院ノ權限ニ關シ改正ヲ要スル點如何

三、貴族院ノ會議ニ關シ改正ヲ要スル點如何

四、貴族院ノ會期ニ關シ改正ヲ要スル點如何

五、貴族院ノ會議ノ公開ニ關シ改正ヲ要スル點如何

六、貴族院ノ議事ニ關シ改正ヲ要スル點如何

七、貴族院ノ委員會ニ關シ改正ヲ要スル點如何

八、貴族院ノ請願ニ關シ改正ヲ要スル點如何

臺拓設立準備事務所移轉

臺拓設立準備事務所では今回臺北市北門町一丁目一番地に移轉することに決定した

伊藤公銅像除幕式

新議事堂の落成式も近づいた去月二十六日我國憲法の父伊藤博文公の銅像除幕式

去る二十六日午後一時から新議事堂で行はれた、田中首相を始め閣田吉相、金子伯、近衛公、幣田議長等閣僚の名士七百餘を列席、故伊藤博文公の孫に當る伊藤文吉氏の紐に依つて除幕、赤坂離宮前廣場に立つ一丈七尺、ブロンズ製の故人の姿に感激の眼をそそぐ（寫眞は參列の名士、中列右より、廣田首相、田中翁、金子伯）

その日その日

○ 明治節を迎へて、早、明治時代への思慕の念切、百年後の「明和節」に思ひ馳せよう

○ 「鬼の留守」に、洗濯なら良妻の反應顯著、今度も世の亭主族だらう、助からない

○ 蔣に大局を察する明があるなら兎に角この際、斷然、抗日運動の大道に突進すべきだ——

○ 過去の歷史を見よ、歐米勢力から支那の併呑を防ぎ止めて來たのは、實に日本では無かつたか

○ 政黨の政治勢力擴張に、惡人氣になり出す、野呂甚三郎がだけに相當さわめくだらう

○ 日本獨特の藝妓を、文化政治として次の十大官に出すとは、日本觀光聯盟の二ヒット

○ 海外の花形選手そのが、角突き合つて唯み合ひ、大成への一步手前でプチ壞しをしてゐる、醜態もの

○ 州議の選擧費、何となく氣が拔けて氣分が出ぬ——と言ふ點には、後の半年が本當の選擧運動の期間

○ 貴族の十年間、憲法に變遷あり——といふ點になつた、後の半年が本當の選擧運動の期間

○ 米國內にある以上斷じて干渉なことはやらせない

○ 國を決意をもつたので、陸軍省長官は直ちにこの旨を統帥部に報告した（寫眞は島田農相）

愛すべき哉

秋の日翳（五）

武田麟太郎 富永謙太郎

（35）

澤川はあくまでも、渡邊が厭しい、正直なところを申上げたまでですが、まアそれほどにして頂かなくとも、とにかく瀧子はそれほどあなたを愛してゐるか、傍で見てゐても可哀さうになる位ですから、何分よろしくお願ひします」

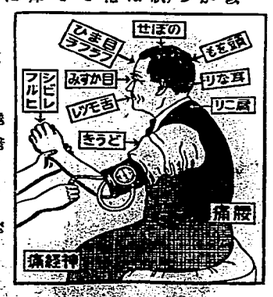
「——どうぞお御悔があつたら、あるのか知らないが、そんなことはお斷りします」

彼は常識に富つた。

「——それやや、僕がまるで君たちの玩具になるのと同じやないか——と、言ひかけたが、ふのか——といふ話になり、自ら明朗に在郷してゐた頃の場合、一言聞くては時はねことになつた▲そこで長官曰く「明鮮では、からいい瀧子ばかり喰つてゐるので、まア左樣といふ所だらう、瀧子は淺白に徹樹の本場だけに甘氣が多いと見える、だから一樹に砂糖の消費量で文明のバロメーターは決らぬだらうと」で双方アハ……▲國やなが代の作曲に就き蓑眼の鳥調と蒙古長期附け加へて日く「あの時は鐵琴に言ふと良內復權部の林一學人が作曲したもので公式に指されたのは明治二十六年八月からです、鐵琴自世を出したのは中村海軍軍樂隊長で

高血壓 腦溢血・中風

自己診察 思ひ當つたら直ぐ用心！



1（食物）酒煙草をのむ人、肉類脂肪を多く食べる人
2（既往症）腎臟糖尿病や梅毒淋病に惱つた人、常習便秘の人
3（體質）子供の時から健康で、首太く髮の濃い人
4（遺傳）兩親か祖父母が、腦溢血中風にやられた人
5（職業）運動少く頭を使ふ人、白粉を多く使ふ職業の人

右の五つの內、一つ或はそれ以上に當嵌る人が四十歲前後から下腿の痩た症狀や自覺する時は既に、動脈硬化高血壓に罹つてゐるので、慄て怖しい心臟麻痺腦溢血、中風に變はれる前兆で、實に危險です。これら病氣の根本は すべて、血液の濁り が原因で起るのですから、吸出や吸たまで結毒驅梅法をやつたり或は一時的な血壓降下劑を用ひる丈では仲々根治が難かしい、根本原因たる濁り血を淨化して健康をよくすれば必ず治る。

以上の經驗を得たので、鰹取粉の今津佛國藥博士が永年研究の末、或る植物から、血液淨化力の非常に强い植物ホルモンを採取しそれを應用して使用、最新な內服藥を完成して、一般患者に至極安價に提供してゐる。元が且下大流行の

リキシン（イマゾ）

です。今迄山の實用をかけても治らず絶望視してゐた人でも、本藥に依り順調に治癒できて、大變感謝されてゐる。

リキシンを服用すると、體內の毒素が大小便から排泄され、而も滯り血さらくした血液に淨化されて循環がよくなる。從つて右記の症狀もはつきり治り、怖ろしい心臟麻痺や腦溢血、中風も完全に豫防できる。

中風は快方

一度中風に罹ると、不治の病と人に多い、リキシン服用の適當な養生によつて、同藥の原因たる滯り血を淨化すれば、半身不隨や言語モクなどもよくなり、重症でも一日々々と快方する。

リキシンは全國藥店に有、一個半三圓半、六個半、大阪市大正区鰹取粉本舖、今津化學研究所、新聞名記入申込めば說明書贈呈。

危險が解消！保險に加入

（前略）小生昨春保險會社の勸誘に依り、血壓二二〇粍も有之、腦溢血の危險ありとて保險加入を斷られ、快き便通より因も輕くなり不快な耳鳴りや手足のシビレ心臟の鼓動も知らぬ間に治され、仕事の能率も增し、血壓二五粍下り候間、再び保險會社の勸誘を受け、腦溢血の危險が全く解消せりとて、保險加入を許され、家內一同元氣に暮し候も用心の爲月々リキシンを服用致し居り候、大阪市・小谷二郎

野菜と家庭園藝

害虫 僅か三十錢で 簡單に驅除出來

奥樣

衣類の—虫よけ

急な初秋保存の際は、防虫劑の薰蒸が第一です。イマゾ防虫香に發力强く、金屬製缶や軟い生地を傷めず、永く効果を保つ最も安全とされた薰蒸方法です。若しの際に效果が無い場合は、直ちに返金致します。

疫病除けの金言 先づ蠅退治

南京虫と蚤も一緒に殺せ

蚤 南京虫、家ダニは、寢る前の八時間以上經つと經が媒介します。疫病除けの金言は、先づ蠅退治の事です。この蠅退治に最も適當なのは有名なイマゾ鰹取粉です。

犬 蚤、牛蝨、家鷄についてゐる蚤、風、ダニ、はむし或は頭の風、毛風、蠅、面等の害蟲も、鰹取粉でわけなく殺滅する以上の點に、イマゾ鰹取粉は効力强く、永持がして、人體には絶無害、用法簡便、然も安全なので各家庭は勿論、工場、役所、學校でも害蟲の驅除なら、必ずイマゾと定められてゐます。

イマゾ鰹取粉は目下製藥出中。大阪市大正本町、今津化學研究所へ申込めば說明書を進呈する由。

蠅 撲滅の前に部屋を閉めて、イマゾ鰹取粉を少量パッパッと撒いて置くと、蠅は全部その香氣の爲めに落ちるから、それを掃き出せばよい、掃き集めた粉を便所に捨てると、うちの殺菌を完全に防ぎます。

赤蚋 疫病、チブスなど傳染病の媒介蟲で、イマゾ鰹取粉を撒いて置くと、蚋は全部その香氣の爲めに落ちるから、それを掃き出せばよい、掃き集めた粉を便所に捨てると、うちの殺菌を完全に防ぎます。

蚤 南京蟲、家ダニは、寢る前の八時間以上經つと經が媒介します。疫病除けの金言は、先づ蠅退治の事です。この蠅退治に最も適當なのは有名なイマゾ鰹取粉です。

犬 蚤、牛蝨、家鷄についてゐる蚤、風、ダニ、はむし或は頭の風、毛風、蠅、面等の害蟲も、鰹取粉でわけなく殺滅する以上の點に、イマゾ鰹取粉は効力强く、永持がして、人體には絶無害、用法簡便、然も安全なので各家庭は勿論、工場、役所、學校でも害蟲の驅除なら、必ずイマゾと定められてゐます。

イマゾ鰹取粉は目下製藥出中。大阪市大正本町、今津化學研究所へ申込めば說明書を進呈する由。

佛共産黨員が大擧 伊領事等を襲撃

佛伊關係愈よ緊張す

【ベリー二日發同盟】ムツソリニ伊國首相の外交新政策に對してフランスの輿論は一齊に不滿を表明してゐる折柄、シヤムベリーで二日開催されたイタリー人居留民大會會場に突如フランス共産黨員が大擧襲撃しシヤムベリー駐剳領事以下イタリー人五名を負傷させた事件發生した爲めに佛伊關係更に緊張の度を加へるに至つた、右事件でイタリー政府は直ちにフランス政府に抗議すると見られる

グライダー競技 神宮にデビュー

明年から霧ヶ峰で

大會 は長野縣霧ヶ峰のスローープを會場に來る七月二十日から八月五日迄一週間に亙つて開催【東京三日發】官内省、厚生省、逓信省、文部省、陸軍省、海軍省、内務省、商工省、鐵道省、拓務省、農林省、司法省、貴族院、衆議院、朝日新聞社、日本放送協會、日本航空輸送會社、日本航空協會、日本青年館、大日本連合青年團、大日本聯合婦人會、大日本國防婦人會、大日本青少年團、大日本武徳會、大日本體育會、大日本學生體育會、大日本學生航空聯盟、大日本飛行協會、大日本滑空協會、大日本グライダー協會、大日本模型飛行機聯盟、大日本航空協會、大日本航空學校、大日本航空研究所、大日本航空工業會、大日本航空兵會、大日本航空團、大日本航空隊、大日本航空部隊、大日本航空團、大日本航空隊、大日本航空部隊、大日本航空團、大日本航空隊、大日本航空部隊

御夜中 (91)

(見出し原案)

幻想実景

神保朋世画

奇縁 (六)

その時分伊藤病院の書生では住職の目撃ただ一人ちょっと醒覚したまま枕上に懐ゆる影を認めてゐた。眼は細に、髪は乱れが開いて、江戸の昔はこと長命院に祟り虐したのではないかと思はれるまでに、最開な目遣が現れてゐた。

「ふふふ。いやどうも夜更しが続くやうか。五日ばかりつきりうたびれたわい。二日や五日こう通したからって、絶多にまるるおれちやアなかつたんだが、こんなこつちやア、保つまいよう。——さうだ、ひとつ景気に、御酒を一杯やるかな。」

音を聞いてゐた僧へ脚して御酒に御馳走つた日遊は、袋とに手を叩いた。

「これく一面。」

「はアい。」

小僧の一面があたふたと襖の外に飛ばれた。

「和尚さん、御酒をもつて参りました。」

「うむ。盤若湯を一杯持つて来てくれ。」

「はい。」

「肴には成ばなくて、アノ昨夜に煮いてゐた。」

「かしこまりました。」

いつものこつをすつかり承知してゐる一面は、廊下を取つて返したが、やがて金盃を載せと煮いた肴を捧げて戻つて来た。

「お待たせいたしました。」

「よし〳〵そこへおいてゐた。」

「はい。」

眼を閉ざたまま盃を受けて、一息に飲んでから、目遊は長い溜息を吐いた。

「うむ、天下の長寿。これに勝つた御馳走はないな。酒は飲むべし百薬の長とはよくいつたものだ。——しかしそれにしても、御手丸はこの十日ばかり姿を見せねえやうだが、何かさわりでもあるのかね。さきの晩で懲りて、再びはつた盃事をもい出さねえんだらうか。」

「和尚さん。」

「何しとうて呼んで、がらりと開けた襖の音は荒かつた。

「おれだよ。御免だよ。」

「どうしたツてんだ。その服は。」

毛服がかつきり飛び出て、法衣の前が肘の上まで吊し上つてゐた。

「どうしたもかうしたもねえ。大層な話を聞き込んだんだ。」

「大層な話だと。」

「さうさ。おめへ、森山は何處へ出かけたか知つてるか。」

「知らねえそどうするもんやねえだ。あの女おれの使ひに、本所の龍源寺まで出かけたんだ。」

「あれた。和尚、おめへも存外お人好しだなア。」

「何んだつて。」

「おお人好しだといふのよ。本所の龍源寺へ行つてるなア、ありやア森山やなくつて、森山の影法師だせ。」

「なぜ。」

「なぜつて、森山は確かに龍源へ来てゐたんだ。」

「どうだそその異聞。千金譚の一つ、いや、ついここだ目と鼻の先の、上野の近くに棲つてるんだから不審しいやねえか。」

「上野の近くだつて。」

「さうなんだ。寛永寺坂を上つて、右へ曲つた所に、ほら、あの、いつか、ついこの間、ほら、あの、ほら、あの、ほら、あの

議會政治否認之言說
照憲政本義斷然排擊
島田農相決意明示安藤氏

東京三日電。政友會幹事長安藤紀三郎氏、二日午後三時半、訪島田農相於官邸、懇談政局。安藤幹事長。堅決表態、安藤幹事長。首先說明最近之政局、期待。但中國輸出激減。打擊甚多也。

長安藤正純氏、二日午後云。

▲粗製品評會部。一等陳添火。二等李阿盛。楊吉春。

▲養乾鼓技個人部。一等吳卷。二等陳燄。陳經徐明山。

▲同團體部。一等虎子山第一農事改良實行小組合。二等香山第一農事改良實行小組合。同第二農事實行小組合。

貴族院制度調查會協議
決諮問案

東京三日電。貴族院制度調查會準備會。藤沼書記長。次田法制局長官。二日午後三時。集於首相官邸。協議政府對該調查會之諮問案。結果決定「貴族院制度所關所當改善之事項如何」。同四時餘散會。又該調查官委員之人物。合於六日閣議。正式決定任命云。

死守護憲第一線
鐵相答安藤幹事長

東京二日電。安藤政友會幹事長。二日午前十一時五十分。到官邸訪馬場鐵相。聲明訪問與產業振興之調和。增稅與民生活之安定所關事宜。馬場鐵相。答以務副所告宣言。就行政機構問題。就中議會制度改革。所述如左。

一、憲政治之確立完備。

一、我國政治道再建計。必須要以之事。然有一部唱議會之權限縮小。政黨之否認論。真出意外。常爲憲法擁護計。斷然而起。與之抗。

一、相答之如左。

議會幹事長。午後一時辭去。同三時半。更到農相官邸。與島田農相。仍談政擁護問題云。

天岡直嘉氏
沐恩假出獄

東京三日電。坐贓勤事件在豐多摩刑務所服役中。元貴勤局總裁天岡直嘉氏、十月二十八日。沐假出獄之恩典。同日宿歸四谷箪笥町私邸云。

滿洲國決定
公債發行
五千萬圓

新京二日電。滿洲國政府二日國務院會議。可決中央銀行引受五千萬圓整理公債之發行。訂來九日經參議府會議諮詢。十二月一日發行云。

奧州關東
地方强震
然被害輕微

東京三日電。三日午前五時四十六分。關東地方。強震生。近來稀有强震。市民多逃出戶外。有據中央氣象臺所發表。云此地震。各地之中。都地方。內中如福島宮城岩手縣等處。有屋瓦及土造之壁壓落者。其震源地。爲去年福島縣東方約百粁海底。震央之强度。次於昭和八年三月三日之三陸海底强震。震央若在陸上。受害必多。幸在海底。故無甚被害。又三陸沿岸。亦幸免海嘯來襲也。

納卯日本人會
幹事連袂辭職

納卯二日電。納卯日本人會幹事。從來爲僑居其處一萬五千同胞後楯。對於土地問題。其他示一絲不亂之統制。今回依沖繩縣人團之强要。連袂辭職。現幹事任期。爲來十二月三十一日。所餘不足一個月。突惹起此種事情、遺憾也。

臺東米統制組
率先創立

臺東廳來穀統制組合。此次因一切籌備告完。于全島率先。一日午前九時。在廳會議室。舉行創立總會。大幹部長以下各關係官。及發起人各地方代表者等三十名出席。組合員出席者。合委任狀一七二名。創立經過報告後。加士臺東街助役就議長席。乃入議事。關定款及創立費。議場一致決議。最後廳長訓示。同十一時終了。又第一回通常總會。擬開于十二月一日。

高雄屏東
蓬萊米初出

高雄州下二期蓬萊米逸。二日高雄屏東兩檢查所管內初收市。同日高雄百六十七袋。屏東千七百四十六袋初受檢查。因天候關係品質色澤俱佳。比昨年初檢查。早十二日間。檢查米將於近日中。由高雄出帆。十一月中旬必見盛出屏東地方月初登場。二日屏東檢米所檢米四百八十袋。品質良好云。

疲弊燐寸界
共販統制
臺灣難以製造

神戶二日本社特電。燐寸共販。將自十二月一日實施。大同燐寸代理店竹原竹松氏來神。據云燐寸界因多年激烈競爭。頗見疲弊。茲有生產販賣俱爲統制。將移於共販之手。業界有一纔之光明。臺灣想必組織自然共販。但有研究餘地。在臺灣製造之事尚覺困難。斯界今後雖有期待。但中國輸出激減。打擊甚多也。

新竹香山庄
賃乾品評
業佃會主催

新竹都香山庄業佃會主催。租粟品評會。及賃乾競技會。去二日午前九時。開于同庄役場。德永庶務課長。江藤技手。其他區長。及農家等百五十名列席。

▲租粟品評會部。一等陳添火。二等李阿盛。楊吉春。

▲賃乾競技個人部。一等吳卷。二等陳燄。陳經徐明山。

▲同團體部。一等虎子山第一農事改良實行小組合。二等香山第一農事改良實行小組合。同第二農事實行小組合。

高雄似冷靜
暗中活躍
兩區定員超過

高雄州議選舉。三日午前九時。開始投票。至五時。立候補七名。第三第四兩區。各區表面雖極靜。而實暗中偵察。此數日內必超過定員。第三第四兩區有檄者。本島人組對優勢。內地人維以使人。第一第二市部。本島人戰線若不能作定。必俱落選。內地人一邊頗得樂觀。第一區有檄者數。內地人二十一。本島人七。第二區內地人十四。本島人十。兩區本島人戰線若能協定。必有各一名當選。經濟部增十萬圓。臨時部增四萬圓。計增十四萬圓云。

臺東廳來年
豫算查定

臺東廳。十二年度廳地方費議出豫算。至去三十一日查定。決于一兩日中。提出于總督府。該豫算總額概算。經常部六十萬圓。臨時部三十四萬圓。計約九十四萬圓。視前年度。

基隆市內
腸疫增加
內地人居多

基隆市內腸疫患者。其後發見增加。現在已達三十八名。就中本島人一名。其他全部爲內地人。由是專注意于嚴禁生食。于衛生委員磯部後。再召集區長會議。極力防遏。又自四日起十日間。以患家爲中心。實施豫防注射。

基隆炭鑛
貯金組合

基隆炭鑛會社。爲從業勞働者生活向上。納稅思想普及。于各職場。設立納稅貯金組合。業于十一月一日。開辦實務。由組合長。對收入日給。于支拂新化工則修。右四左邊屏東陳文奇。右五基北林錫麟。右六左十新化林子秋。左七高雄施千喇。右七基北周水郊。左八右十二新化王基安。左九右十三王藝發。右十高雄許君山。左十一同人。左十二鹿寨邱崇雄。右十三施子卿。左十四右十八林錫麟。右十四王則修。左十五林述三。右十五左十七新竹許堯臣。左十六高雄莊振邦。右十六岡山劉鴻濤。右十七左二十王則修。左十八屏東陳紹基。右十九左二十一同人。右二十一左二十二同人。

▲滿文峰昨晚九左兵。所傷無重。

西南四省群雄割據
謀結成抗日反蔣聯盟
西南政局或重大變化

廣東二日電。廣西。李宗仁白崇禧。四川。劉湘。雲南。龍雲等。最近交換代表。策謀廣西。貴州。四川。雲南四省抗日反蔣聯盟之結成。此等四省。從來因中央强大統制力。漸次喪失地方割據之實。陳濟棠政權。浸落後。其地位急受其脅威。蔣介石氏對日戰備。兩湖討伐軍大部分既北上。因得免中央軍之重壓。乘此時機。謀回收實權。保全地盤。但彼等欲避統一破壞者之汚名。投合全國瀰漫民衆抗日意識。表白標榜抗日戰線之擴大强化。彼等欲使中央傾注全力對日問題。乘蔣氏不暇顧及西南之機圖關係各省實質的獨立。李、白、劉氏等既謀聯逐防害四省連絡之中央派。蔣氏爲抗日戰備。使直系軍及黃紹竑系軍一步一步撤退。地盤。極見貧弱。僅築北觀測所。設地震觀測科而已。如斯不完全。並每日氣象變化難于研究正確原因。更進一步。故欲補此缺陷。選定多地震之新竹。設置地震觀測所。該建設費。建築約三萬圓。機械其他施設備費。約四萬圓。於置七震觀測專門技師。區內長外技手。實員等。按明年十二月初旬。興工。建築。願臺灣。自領業以來。從來對此。於基隆郡下吉多。故郡當局。以現屆市納稅成績向上。且因產業振興計畫。各人經濟之負債漸減。此無誠。五日。場作。有意義。遂欲對各庄之各

臺灣火腿
欲輸出南洋

專賣局來年度新規豫算。計上特殊工業助成所關經費四萬圓。香料。火腿。帽子諸工業需受助成。少。

藤田知事
初巡淡水

臺北州知事。得同江花岡等課長矢野地方課長。各關口動事。于二日午前九時十分。抵淡水郡役所。是野郡守中谷。金丸兩課長。制任官二同郡下小公學校長。衛庄長等出迎。時山郡守。概況報告後。短時間。休憩。于英國領事館。淡江中學。縣校。血清製造所。是球場。水浴場等。以次視察。達午後零時半。右二十五日修。十分內。右十九左二十四修。十分內。右九內。右十九竹東張紹文。右二十左三十四修。十分內。

▲滿文峰昨晚九左兵。所傷無重。

西南四省抗日反蔣
勸余漢謀加入
余氏之態度不即不離

羅東諸區
總代員發表

臺南州豫算編成
加味庶政一新
命至九日提出追

无北高等政庶區委員
段祺瑞氏捐館

楊梅伯公岡密輸案
檢舉米商藥種商等
留置新竹署其他

基隆市內
男女用共

保正加害壯丁團長
追至派出所前傷之
草地勢力家惡習未除

臺中州北斗郡沙山庄路上。郡守以下地方有力者。多數出迎。巡視役場分室。由庄長及分室主任。聽取管內概況。然後于公共浴場少憩。三時三十五分歸北。又四日午前九時二十分。再臨自動車赴基隆。初巡州關係各官署。學校等而地官民有志發起。于是日正午。假公會堂。開歡迎午餐會云。

大溪社祭典
龍潭演素人劇

大溪郡龍潭庄當局。者番加云。

南部新蓬萊
次第登場

臺南州下產米早出。如臺南。新營。水上。嘉義。斗南。民雄各地二期蓬萊早出。臺中。中壢亦已登場。北部米一般遲出。前記各地。客月末已受檢查。高雄。基隆在庫。漸次增加云。

臺中立候補之互讓
內臺融和實例

臺中州第一區臺中市之選舉。二日因官原武熊氏立候補。愚有衝動。同人之立候補。愚想的政治的最組理事。楊肇嘉。陳炘。黃朝琴三氏。去二日會於中島與市（會社員）。黃諒（信組理事）。此四名中前記三名。已自去二日報出。唯黃諒氏始于二日報出。黃氏新化郡人。營雜貨商。于官文郡久任廳豆街產業組合及建築組合理事。並爲貳百圓。計增十四萬圓云。

貴族院制度
調查會協議
決諮問案

東京三日電。貴族院制度調查會準備會。藤沼書記長。次田法制局長官。二日午後三時。集於首相官邸。協議政府對該調查會之諮問案。結果決定「貴族院制度所關所當改善之事項如何」。同四時餘散會。又該調查官委員之人物。合於六日閣議。正式決定任命云。

死守護憲第一線
鐵相答安藤幹事長

東京二日電。安藤政友會幹事長。二日午前十一時五十分。到官邸訪馬場鐵相。聲明訪問與產業振興之調和。增稅與民生活之安定所關事宜。馬場鐵相。答以務副所告宣言。就行政機構問題。就中議會制度改革。所述如左。

一、憲政治之確立完備。

一、我國政治道再建計。必須要以之事。然有一部唱議會之權限縮小。政黨之否認論。真出意外。常爲憲法擁護計。斷然而起。與之抗。

一、相答之如左。

議會幹事長。午後一時辭去。同三時半。更到農相官邸。與島田農相。仍談政擁護問題云。

天岡直嘉氏
沐恩假出獄

東京三日電。坐贓勤事件在豐多摩刑務所服役中。元貴勤局總裁天岡直嘉氏、十月二十八日。沐假出獄之恩典。同日宿歸四谷箪笥町私邸云。

滿洲國決定
公債發行
五千萬圓

新京二日電。滿洲國政府二日國務院會議。可決中央銀行引受五千萬圓整理公債之發行。訂來九日經參議府會議諮詢。十二月一日發行云。

奧州關東
地方强震
然被害輕微

東京三日電。三日午前五時四十六分。關東地方。強震生。近來稀有强震。市民多逃出戶外。有據中央氣象臺所發表。云此地震。各地之中。都地方。內中如福島宮城岩手縣等處。有屋瓦及土造之壁壓落者。其震源地。爲去年福島縣東方約百粁海底。震央之强度。次於昭和八年三月三日之三陸海底强震。震央若在陸上。受害必多。幸在海底。故無甚被害。又三陸沿岸。亦幸免海嘯來襲也。

納卯日本人會
幹事連袂辭職

納卯二日電。納卯日本人會幹事。從來爲僑居其處一萬五千同胞後楯。對於土地問題。其他示一絲不亂之統制。今回依沖繩縣人團之强要。連袂辭職。現幹事任期。爲來十二月三十一日。所餘不足一個月。突惹起此種事情、遺憾也。

臺東米統制組
率先創立

臺東廳來穀統制組合。此次因一切籌備告完。于全島率先。一日午前九時。在廳會議室。舉行創立總會。大幹部長以下各關係官。及發起人各地方代表者等三十名出席。組合員出席者。合委任狀一七二名。創立經過報告後。加士臺東街助役就議長席。乃入議事。關定款及創立費。議場一致決議。最後廳長訓示。同十一時終了。又第一回通常總會。擬開于十二月一日。

高雄屏東
蓬萊米初出

高雄州下二期蓬萊米逸。二日高雄屏東兩檢查所管內初收市。同日高雄百六十七袋。屏東千七百四十六袋初受檢查。因天候關係品質色澤俱佳。比昨年初檢查。早十二日間。檢查米將於近日中。由高雄出帆。十一月中旬必見盛出屏東地方月初登場。二日屏東檢米所檢米四百八十袋。品質良好云。

疲弊燐寸界
共販統制
臺灣難以製造

神戶二日本社特電。燐寸共販。將自十二月一日實施。大同燐寸代理店竹原竹松氏來神。據云燐寸界因多年激烈競爭。頗見疲弊。茲有生產販賣俱爲統制。將移於共販之手。業界有一纔之光明。臺灣想必組織自然共販。但有研究餘地。在臺灣製造之事尚覺困難。斯界今後雖有期待。但中國輸出激減。打擊甚多也。

新竹香山庄
賃乾品評
業佃會主催

新竹都香山庄業佃會主催。租粟品評會。及賃乾競技會。去二日午前九時。開于同庄役場。德永庶務課長。江藤技手。其他區長。及農家等百五十名列席。

▲租粟品評會部。一等陳添火。二等李阿盛。楊吉春。

▲賃乾競技個人部。一等吳卷。二等陳燄。陳經徐明山。

▲同團體部。一等虎子山第一農事改良實行小組合。二等香山第一農事改良實行小組合。同第二農事實行小組合。

高雄似冷靜
暗中活躍
兩區定員超過

高雄州議選舉。三日午前九時。開始投票。至五時。立候補七名。第三第四兩區。各區表面雖極靜。而實暗中偵察。此數日內必超過定員。第三第四兩區有檄者。本島人組對優勢。內地人維以使人。第一第二市部。本島人戰線若不能作定。必俱落選。內地人一邊頗得樂觀。第一區有檄者數。內地人二十一。本島人七。第二區內地人十四。本島人十。兩區本島人戰線若能協定。必有各一名當選。經濟部增十萬圓。臨時部增四萬圓。計增十四萬圓云。

臺東廳來年
豫算查定

臺東廳。十二年度廳地方費議出豫算。至去三十一日查定。決于一兩日中。提出于總督府。該豫算總額概算。經常部六十萬圓。臨時部三十四萬圓。計約九十四萬圓。視前年度。

基隆市內
腸疫增加
內地人居多

基隆市內腸疫患者。其後發見增加。現在已達三十八名。就中本島人一名。其他全部爲內地人。由是專注意于嚴禁生食。于衛生委員磯部後。再召集區長會議。極力防遏。又自四日起十日間。以患家爲中心。實施豫防注射。

基隆炭鑛
貯金組合

基隆炭鑛會社。爲從業勞働者生活向上。納稅思想普及。于各職場。設立納稅貯金組合。業于十一月一日。開辦實務。由組合長。對收入日給。于支拂新化工則修。右四左邊屏東陳文奇。右五基北林錫麟。右六左十新化林子秋。左七高雄施千喇。右七基北周水郊。左八右十二新化王基安。左九右十三王藝發。右十高雄許君山。左十一同人。左十二鹿寨邱崇雄。右十三施子卿。左十四右十八林錫麟。右十四王則修。左十五林述三。右十五左十七新竹許堯臣。左十六高雄莊振邦。右十六岡山劉鴻濤。右十七左二十王則修。左十八屏東陳紹基。右十九左二十一同人。右二十一左二十二同人。

▲滿文峰昨晚九左兵。所傷無重。

西南四省群雄割據
謀結成抗日反蔣聯盟
西南政局或重大變化

廣東二日電。廣西。李宗仁白崇禧。四川。劉湘。雲南。龍雲等。最近交換代表。策謀廣西。貴州。四川。雲南四省抗日反蔣聯盟之結成。此等四省。從來因中央强大統制力。漸次喪失地方割據之實。陳濟棠政權。浸落後。其地位急受其脅威。蔣介石氏對日戰備。兩湖討伐軍大部分既北上。因得免中央軍之重壓。乘此時機。謀回收實權。保全地盤。但彼等欲避統一破壞者之汚名。投合全國瀰漫民衆抗日意識。表白標榜抗日戰線之擴大强化。彼等欲使中央傾注全力對日問題。乘蔣氏不暇顧及西南之機圖關係各省實質的獨立。李、白、劉氏等既謀聯逐防害四省連絡之中央派。蔣氏爲抗日戰備。使直系軍及黃紹竑系軍一步一步撤退。地盤。極見貧弱。僅築北觀測所。設地震觀測科而已。如斯不完全。並每日氣象變化難于研究正確原因。更進一步。故欲補此缺陷。選定多地震之新竹。設置地震觀測所。該建設費。建築約三萬圓。機械其他施設備費。約四萬圓。於置七震觀測專門技師。區內長外技手。實員等。按明年十二月初旬。興工。建築。願臺灣。自領業以來。從來對此。於基隆郡下吉多。故郡當局。以現屆市納稅成績向上。且因產業振興計畫。各人經濟之負債漸減。此無誠。五日。場作。有意義。遂欲對各庄之各

西南四省抗日反蔣
勸余漢謀加入
余氏之態度不即不離

羅東諸區
總代員發表

臺南州豫算編成
加味庶政一新
命至九日提出追

无北高等政庶區委員
段祺瑞氏捐館

楊梅伯公岡密輸案
檢舉米商藥種商等
留置新竹署其他

基隆市內
男女用共

保正加害壯丁團長
追至派出所前傷之
草地勢力家惡習未除

臺中州北斗郡沙山庄路上。郡守以下地方有力者。多數出迎。巡視役場分室。由庄長及分室主任。聽取管內概況。然後于公共浴場少憩。三時三十五分歸北。又四日午前九時二十分。再臨自動車赴基隆。初巡州關係各官署。學校等而地官民有志發起。于是日正午。假公會堂。開歡迎午餐會云。

大溪社祭典
龍潭演素人劇

大溪郡龍潭庄當局。者番加云。

南部新蓬萊
次第登場

臺南州下產米早出。如臺南。新營。水上。嘉義。斗南。民雄各地二期蓬萊早出。臺中。中壢亦已登場。北部米一般遲出。前記各地。客月末已受檢查。高雄。基隆在庫。漸次增加云。

臺中立候補之互讓
內臺融和實例

臺中州第一區臺中市之選舉。二日因官原武熊氏立候補。愚有衝動。同人之立候補。愚想的政治的最組理事。楊肇嘉。陳炘。黃朝琴三氏。去二日會於中島與市（會社員）。黃諒（信組理事）。此四名中前記三名。已自去二日報出。唯黃諒氏始于二日報出。黃氏新化郡人。營雜貨商。于官文郡久任廳豆街產業組合及建築組合理事。並爲貳百圓。計增十四萬圓云。

貴族院制度
調查會協議
決諮問案

東京三日電。貴族院制度調查會準備會。藤沼書記長。次田法制局長官。二日午後三時。集於首相官邸。協議政府對該調查會之諮問案。結果決定「貴族院制度所關所當改善之事項如何」。同四時餘散會。又該調查官委員之人物。合於六日閣議。正式決定任命云。

死守護憲第一線
鐵相答安藤幹事長

東京二日電。安藤政友會幹事長。二日午前十一時五十分。到官邸訪馬場鐵相。聲明訪問與產業振興之調和。增稅與民生活之安定所關事宜。馬場鐵相。答以務副所告宣言。就行政機構問題。就中議會制度改革。所述如左。

一、憲政治之確立完備。

一、我國政治道再建計。必須要以之事。然有一部唱議會之權限縮小。政黨之否認論。真出意外。常爲憲法擁護計。斷然而起。與之抗。

一、相答之如左。

議會幹事長。午後一時辭去。同三時半。更到農相官邸。與島田農相。仍談政擁護問題云。

天岡直嘉氏
沐恩假出獄

東京三日電。坐贓勤事件在豐多摩刑務所服役中。元貴勤局總裁天岡直嘉氏、十月二十八日。沐假出獄之恩典。同日宿歸四谷箪笥町私邸云。

滿洲國決定
公債發行
五千萬圓

新京二日電。滿洲國政府二日國務院會議。可決中央銀行引受五千萬圓整理公債之發行。訂來九日經參議府會議諮詢。十二月一日發行云。

奧州關東
地方强震
然被害輕微

東京三日電。三日午前五時四十六分。關東地方。強震生。近來稀有强震。市民多逃出戶外。有據中央氣象臺所發表。云此地震。各地之中。都地方。內中如福島宮城岩手縣等處。有屋瓦及土造之壁壓落者。其震源地。爲去年福島縣東方約百粁海底。震央之强度。次於昭和八年三月三日之三陸海底强震。震央若在陸上。受害必多。幸在海底。故無甚被害。又三陸沿岸。亦幸免海嘯來襲也。

納卯日本人會
幹事連袂辭職

納卯二日電。納卯日本人會幹事。從來爲僑居其處一萬五千同胞後楯。對於土地問題。其他示一絲不亂之統制。今回依沖繩縣人團之强要。連袂辭職。現幹事任期。爲來十二月三十一日。所餘不足一個月。突惹起此種事情、遺憾也。

臺東米統制組
率先創立

臺東廳來穀統制組合。此次因一切籌備告完。于全島率先。一日午前九時。在廳會議室。舉行創立總會。大幹部長以下各關係官。及發起人各地方代表者等三十名出席。組合員出席者。合委任狀一七二名。創立經過報告後。加士臺東街助役就議長席。乃入議事。關定款及創立費。議場一致決議。最後廳長訓示。同十一時終了。又第一回通常總會。擬開于十二月一日。

高雄屏東
蓬萊米初出

高雄州下二期蓬萊米逸。二日高雄屏東兩檢查所管內初收市。同日高雄百六十七袋。屏東千七百四十六袋初受檢查。因天候關係品質色澤俱佳。比昨年初檢查。早十二日間。檢查米將於近日中。由高雄出帆。十一月中旬必見盛出屏東地方月初登場。二日屏東檢米所檢米四百八十袋。品質良好云。

疲弊燐寸界
共販統制
臺灣難以製造

神戶二日本社特電。燐寸共販。將自十二月一日實施。大同燐寸代理店竹原竹松氏來神。據云燐寸界因多年激烈競爭。頗見疲弊。茲有生產販賣俱爲統制。將移於共販之手。業界有一纔之光明。臺灣想必組織自然共販。但有研究餘地。在臺灣製造之事尚覺困難。斯界今後雖有期待。但中國輸出激減。打擊甚多也。

新竹香山庄
賃乾品評
業佃會主催

新竹都香山庄業佃會主催。租粟品評會。及賃乾競技會。去二日午前九時。開于同庄役場。德永庶務課長。江藤技手。其他區長。及農家等百五十名列席。

▲租粟品評會部。一等陳添火。二等李阿盛。楊吉春。

▲賃乾競技個人部。一等吳卷。二等陳燄。陳經徐明山。

▲同團體部。一等虎子山第一農事改良實行小組合。二等香山第一農事改良實行小組合。同第二農事實行小組合。

高雄似冷靜
暗中活躍
兩區定員超過

高雄州議選舉。三日午前九時。開始投票。至五時。立候補七名。第三第四兩區。各區表面雖極靜。而實暗中偵察。此數日內必超過定員。第三第四兩區有檄者。本島人組對優勢。內地人維以使人。第一第二市部。本島人戰線若不能作定。必俱落選。內地人一邊頗得樂觀。第一區有檄者數。內地人二十一。本島人七。第二區內地人十四。本島人十。兩區本島人戰線若能協定。必有各一名當選。經濟部增十萬圓。臨時部增四萬圓。計增十四萬圓云。

臺東廳來年
豫算查定

臺東廳。十二年度廳地方費議出豫算。至去三十一日查定。決于一兩日中。提出于總督府。該豫算總額概算。經常部六十萬圓。臨時部三十四萬圓。計約九十四萬圓。視前年度。

基隆市內
腸疫增加
內地人居多

基隆市內腸疫患者。其後發見增加。現在已達三十八名。就中本島人一名。其他全部爲內地人。由是專注意于嚴禁生食。于衛生委員磯部後。再召集區長會議。極力防遏。又自四日起十日間。以患家爲中心。實施豫防注射。

基隆炭鑛
貯金組合

基隆炭鑛會社。爲從業勞働者生活向上。納稅思想普及。于各職場。設立納稅貯金組合。業于十一月一日。開辦實務。由組合長。對收入日給。于支拂新化工則修。右四左邊屏東陳文奇。右五基北林錫麟。右六左十新化林子秋。左七高雄施千喇。右七基北周水郊。左八右十二新化王基安。左九右十三王藝發。右十高雄許君山。左十一同人。左十二鹿寨邱崇雄。右十三施子卿。左十四右十八林錫麟。右十四王則修。左十五林述三。右十五左十七新竹許堯臣。左十六高雄莊振邦。右十六岡山劉鴻濤。右十七左二十王則修。左十八屏東陳紹基。右十九左二十一同人。右二十一左二十二同人。

▲滿文峰昨晚九左兵。所傷無重。

西南四省抗日反蔣
勸余漢謀加入
余氏之態度不即不離

羅東諸區
總代員發表

臺南州豫算編成
加味庶政一新
命至九日提出追

无北高等政庶區委員
段祺瑞氏捐館

楊梅伯公岡密輸案
檢舉米商藥種商等
留置新竹署其他

基隆市內
男女用共

保正加害壯丁團長
追至派出所前傷之
草地勢力家惡習未除

臺中州北斗郡沙山庄路上。郡守以下地方有力者。多數出迎。巡視役場分室。由庄長及分室主任。聽取管內概況。然後于公共浴場少憩。三時三十五分歸北。又四日午前九時二十分。再臨自動車赴基隆。初巡州關係各官署。學校等而地官民有志發起。于是日正午。假公會堂。開歡迎午餐會云。

大溪社祭典
龍潭演素人劇

大溪郡龍潭庄當局。者番加云。

南部新蓬萊
次第登場

臺南州下產米早出。如臺南。新營。水上。嘉義。斗南。民雄各地二期蓬萊早出。臺中。中壢亦已登場。北部米一般遲出。前記各地。客月末已受檢查。高雄。基隆在庫。漸次增加云。

臺中立候補之互讓
內臺融和實例

臺中州第一區臺中市之選舉。二日因官原武熊氏立候補。愚有衝動。同人之立候補。愚想的政治的最組理事。楊肇嘉。陳炘。黃朝琴三氏。去二日會於中島與市（會社員）。黃諒（信組理事）。此四名中前記三名。已自去二日報出。唯黃諒氏始于二日報出。黃氏新化郡人。營雜貨商。于官文郡久任廳豆街產業組合及建築組合理事。並爲貳百圓。計增十四萬圓云。

貴族院制度
調查會協議
決諮問案

東京三日電。貴族院制度調查會準備會。藤沼書記長。次田法制局長官。二日午後三時。集於首相官邸。協議政府對該調查會之諮問案。結果決定「貴族院制度所關所當改善之事項如何」。同四時餘散會。又該調查官委員之人物。合於六日閣議。正式決定任命云。

死守護憲第一線
鐵相答安藤幹事長

東京二日電。安藤政友會幹事長。二日午前十一時五十分。到官邸訪馬場鐵相。聲明訪問與產業振興之調和。增稅與民生活之安定所關事宜。馬場鐵相。答以務副所告宣言。就行政機構問題。就中議會制度改革。所述如左。

一、憲政治之確立完備。

一、我國政治道再建計。必須要以之事。然有一部唱議會之權限縮小。政黨之否認論。真出意外。常爲憲法擁護計。斷然而起。與之抗。

一、相答之如左。

議會幹事長。午後一時辭去。同三時半。更到農相官邸。與島田農相。仍談政擁護問題云。

天岡直嘉氏
沐恩假出獄

東京三日電。坐贓勤事件在豐多摩刑務所服役中。元貴勤局總裁天岡直嘉氏、十月二十八日。沐假出獄之恩典。同日宿歸四谷箪笥町私邸云。

滿洲國決定
公債發行
五千萬圓

新京二日電。滿洲國政府二日國務院會議。可決中央銀行引受五千萬圓整理公債之發行。訂來九日經參議府會議諮詢。十二月一日發行云。

奧州關東
地方强震
然被害輕微

東京三日電。三日午前五時四十六分。關東地方。強震生。近來稀有强震。市民多逃出戶外。有據中央氣象臺所發表。云此地震。各地之中。都地方。內中如福島宮城岩手縣等處。有屋瓦及土造之壁壓落者。其震源地。爲去年福島縣東方約百粁海底。震央之强度。次於昭和八年三月三日之三陸海底强震。震央若在陸上。受害必多。幸在海底。故無甚被害。又三陸沿岸。亦幸免海嘯來襲也。

納卯日本人會
幹事連袂辭職

納卯二日電。納卯日本人會幹事。從來爲僑居其處一萬五千同胞後楯。對於土地問題。其他示一絲不亂之統制。今回依沖繩縣人團之强要。連袂辭職。現幹事任期。爲來十二月三十一日。所餘不足一個月。突惹起此種事情、遺憾也。

臺東米統制組
率先創立

臺東廳來穀統制組合。此次因一切籌備告完。于全島率先。一日午前九時。在廳會議室。舉行創立總會。大幹部長以下各關係官。及發起人各地方代表者等三十名出席。組合員出席者。合委任狀一七二名。創立經過報告後。加士臺東街助役就議長席。乃入議事。關定款及創立費。議場一致決議。最後廳長訓示。同十一時終了。又第一回通常總會。擬開于十二月一日。

高雄屏東
蓬萊米初出

高雄州下二期蓬萊米逸。二日高雄屏東兩檢查所管內初收市。同日高雄百六十七袋。屏東千七百四十六袋初受檢查。因天候關係品質色澤俱佳。比昨年初檢查。早十二日間。檢查米將於近日中。由高雄出帆。十一月中旬必見盛出屏東地方月初登場。二日屏東檢米所檢米四百八十袋。品質良好云。

疲弊燐寸界
共販統制
臺灣難以製造

神戶二日本社特電。燐寸共販。將自十二月一日實施。大同燐寸代理店竹原竹松氏來神。據云燐寸界因多年激烈競爭。頗見疲弊。茲有生產販賣俱爲統制。將移於共販之手。業界有一纔之光明。臺灣想必組織自然共販。但有研究餘地。在臺灣製造之事尚覺困難。斯界今後雖有期待。但中國輸出激減。打擊甚多也。

新竹香山庄
賃乾品評
業佃會主催

新竹都香山庄業佃會主催。租粟品評會。及賃乾競技會。去二日午前九時。開于同庄役場。德永庶務課長。江藤技手。其他區長。及農家等百五十名列席。

▲租粟品評會部。一等陳添火。二等李阿盛。楊吉春。

▲賃乾競技個人部。一等吳卷。二等陳燄。陳經徐明山。

▲同團體部。一等虎子山第一農事改良實行小組合。二等香山第一農事改良實行小組合。同第二農事實行小組合。

高雄似冷靜
暗中活躍
兩區定員超過

高雄州議選舉。三日午前九時。開始投票。至五時。立候補七名。第三第四兩區。各區表面雖極靜。而實暗中偵察。此數日內必超過定員。第三第四兩區有檄者。本島人組對優勢。內地人維以使人。第一第二市部。本島人戰線若不能作定。必俱落選。內地人一邊頗得樂觀。第一區有檄者數。內地人二十一。本島人七。第二區內地人十四。本島人十。兩區本島人戰線若能協定。必有各一名當選。經濟部增十萬圓。臨時部增四萬圓。計增十四萬圓云。

臺東廳來年
豫算查定

臺東廳。十二年度廳地方費議出豫算。至去三十一日查定。決于一兩日中。提出于總督府。該豫算總額概算。經常部六十萬圓。臨時部三十四萬圓。計約九十四萬圓。視前年度。

基隆市內
腸疫增加
內地人居多

基隆市內腸疫患者。其後發見增加。現在已達三十八名。就中本島人一名。其他全部爲內地人。由是專注意于嚴禁生食。于衛生委員磯部後。再召集區長會議。極力防遏。又自四日起十日間。以患家爲中心。實施豫防注射。

基隆炭鑛
貯金組合

基隆炭鑛會社。爲從業勞働者生活向上。納稅思想普及。于各職場。設立納稅貯金組合。業于十一月一日。開辦實務。由組合長。對收入日給。于支拂新化工則修。右四左邊屏東陳文奇。右五基北林錫麟。右六左十新化林子秋。左七高雄施千喇。右七基北周水郊。左八右十二新化王基安。左九右十三王藝發。右十高雄許君山。左十一同人。左十二鹿寨邱崇雄。右十三施子卿。左十四右十八林錫麟。右十四王則修。左十五林述三。右十五左十七新竹許堯臣。左十六高雄莊振邦。右十六岡山劉鴻濤。右十七左二十王則修。左十八屏東陳紹基。右十九左二十一同人。右二十一左二十二同人。

▲滿文峰昨晚九左兵。所傷無重。

西南四省抗日反蔣
勸余漢謀加入
余氏之態度不即不離

羅東諸區
總代員發表

臺南州豫算編成
加味庶政一新
命至九日提出追

无北高等政庶區委員
段祺瑞氏捐館

楊梅伯公岡密輸案
檢舉米商藥種商等
留置新竹署其他

基隆市內
男女用共

保正加害壯丁團長
追至派出所前傷之
草地勢力家惡習未除

臺中州北斗郡沙山庄路上。郡守以下地方有力者。多數出迎。巡視役場分室。由庄長及分室主任。聽取管內概況。然後于公共浴場少憩。三時三十五分歸北。又四日午前九時二十分。再臨自動車赴基隆。初巡州關係各官署。學校等而地官民有志發起。于是日正午。假公會堂。開歡迎午餐會云。

大溪社祭典
龍潭演素人劇

大溪郡龍潭庄當局。者番加云。

南部新蓬萊
次第登場

臺南州下產米早出。如臺南。新營。水上。嘉義。斗南。民雄各地二期蓬萊早出。臺中。中壢亦已登場。北部米一般遲出。前記各地。客月末已受檢查。高雄。基隆在庫。漸次增加云。

臺中立候補之互讓
內臺融和實例

臺中州第一區臺中市之選舉。二日因官原武熊氏立候補。愚有衝動。同人之立候補。愚想的政治的最組理事。楊肇嘉。陳炘。黃朝琴三氏。去二日會於中島與市（會社員）。黃諒（信組理事）。此四名中前記三名。已自去二日報出。唯黃諒氏始于二日報出。黃氏新化郡人。營雜貨商。于官文郡久任廳豆街產業組合及建築組合理事。並爲貳百圓。計增十四萬圓云。

貴族院制度
調查會協議
決諮問案

東京三日電。貴族院制度調查會準備會。藤沼書記長。次田法制局長官。二日午後三時。集於首相官邸。協議政府對該調查會之諮問案。結果決定「貴族院制度所關所當改善之事項如何」。同四時餘散會。又該調查官委員之人物。合於六日閣議。正式決定任命云。

死守護憲第一線
鐵相答安藤幹事長

東京二日電。安藤政友會幹事長。二日午前十一時五十分。到官邸訪馬場鐵相。聲明訪問與產業振興之調和。增稅與民生活之安定所關事宜。馬場鐵相。答以務副所告宣言。就行政機構問題。就中議會制度改革。所述如左。

一、憲政治之確立完備。

一、我國政治道再建計。必須要以之事。然有一部唱議會之權限縮小。政黨之否認論。真出意外。常爲憲法擁護計。斷然而起。與之抗。

一、相答之如左。

議會幹事長。午後一時辭去。同三時半。更到農相官邸。與島田農相。仍談政擁護問題云。

天岡直嘉氏
沐恩假出

臺灣日日新報
昭和十一年十一月四日　日曜日　第一七二三五号
本日夕刊共二十頁
社長　人行役會會
編輯兼發行人　佐々木
臺北市表町二丁目一番地
社報電話日日新報社所在
番〇〇八番・編輯代表・電話

恐怖の死線　増田重一

○…警視庁赤星陸治

青年社員論　井貫一

○…我南方政策と南洋の現状　大口喜六

○…重役兼業廃止論　小林一三

いつも愉快に仕事をする工夫

▼私は機組の破約六を勤めたか…（各十回宛）

好景気対策論　勝田貞次

○…消費経済の合理性　（東京帝大教授）津村秀松

○…低金利と金利生活者の為の（三井信託会社）島川俊太郎

○…金ブロックの崩壊から関税協定の成立へ　（横浜）金原賢之助

「五萬圓を作る研究」

★五萬圓利殖正攻法（月十圓の積立で廿三年後に五萬圓）　前田梅松

★貸家經營で五萬圓（二千圓の家を七年目に十倍）　玉塚締伍

▼私は機組の破約六を勤めたか…（各十回宛）

桃本弘造（横濱化工機部）　高橋彌太郎（帝國製麻）　河路寅三（帝國製麻）

臺灣日日新報社

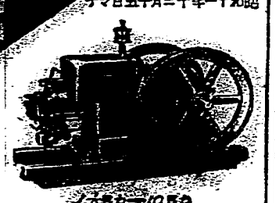
特約店募集

新型自動式印刷機

記念寫眞

開閉

昭和十一年十一月十五日デマ



三菱重工業株式會社

三菱商事株式會社

機械部

本社　東京市丸ノ内二丁目十二番地

支店　出張所

電話　番地

●…歯痛　頭痛はガオガン

かぜ　熱　神経痛に

カイン

どこでも良く効く

強力乳化装置コロイド・ミル使用超微粒子

ヘチマクリームの驚異

愛用者大優待

名の品粧化名有とるれ入を字文に〇のつ三の中文記下
前に他。すまりなに前。うせて何

課題

ルミ・ドイロコ置装化乳力強
ムーリク〇〇〇子粒微超の用使

御應募の方

一、ヘチマクリームの外箱の裏面に（ヘチマコロンの外箱は無効）
課題の答
この廣告を御覽になつた新聞名
特等及一等の賞品中希望の品名を各一點宛
あなたの御住所及び御姓名
を明瞭にお書きになつて
（イ）最寄りのヘチマクリーム販賣店に御相談の上御委託下さい。
（ロ）又は左記宛直接御郵送下さい。（封書にして十五銭（四匁）毎に三銭切手貼用のこと。郵税不足はお斷り致します）
送り先　東京日本橋區槇町六　天野源七商店懸賞係

二、御應募と同時に抽籤券及び總當り景品を御送り致します。
三、締切後、更に東京小間物化粧品商報社に於て嚴正抽籤の上夫々規定の二重賞品を御送りします。
賞籤發表は抽籤後一流日刊新聞紙上に掲載致します。二重賞品は賞籤發表後約一ヶ月以内に全部發送の豫定です。

更に抽籤にて二重賞品

⊙特　等　二〇〇名様
（左の中御希望の品一點）
一、新柄小紋錦紗　一反宛
二、優良本御召　一反宛
三、本ラクダショール　一枚宛
四、十八金ルビー石入指輪　一個宛
五、刺繍入友禪羽二重帶地　一本宛
六、繻子織晴雨兼用コート地　一反宛
七、華麗大和アルバム桐箱入　一冊宛
八、御裁縫用具桐箱入　一式宛

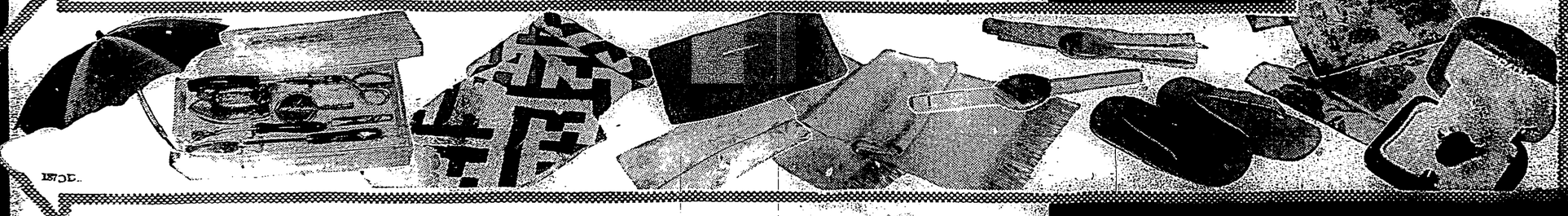
⊙壹　等　五〇〇名様
（左の中御希望の
一、暗雨兼用絹張洋傘　一本宛（五名様）
二、特選本革製重草履　一足宛（五名様）
三、刺繍入友禪名古屋帶　一筋宛（五名様）
四、流行型優美ハンドバッグ　一個宛（五名様）
五、最新型紬毛織製御家庭着　一着宛（五名様）

（ロ）貳　等　三、〇〇〇名様
本珊瑚帶止（紅七）一組

總當り景品

京都本店特製
御針縫　四種四本入　一包
すまし致送郵くなれ洩に時同と募應御

賞品は全部東京松坂屋特選



ムーリクマチ　定價
三〇セン・五〇セン・七〇セン

本舗　東京　天野源七商店

大勢は民主に有利
ル大統領再選か

ラ氏必死の挑戦も奏效せず
米選擧戰愈よ終幕

【ニューヨーク二日ジョンソン特電】ルル大統領はランドン氏の挑戰を迎撃して最後の一人迄で戰い抜く決意を固めた、日く

一、財界的正義の體現
二、最低賃銀制の確立
三、N・R・A・A・A・Aの復活
四、兒童勞働禁止法の制定
一、世界平和確立

併し停ら民主共和の對立の概念は

ニューディールの存廢及び勞資の一般にかかつてゐる點である、政權十ケ月間に投じられた選擧費用は千三百萬弗以上に達してゐるが歸ふに際されぬ費用はその倍額に達する勢、今回選擧の特長は勞働者階級の發言權が最も物を言ふ點で、從つて勞働者は千百萬に達し階級勞働者も一九二九年より四百五十萬も減少して居り過半數合衆國民である、三十三州の知事改選

ルーズベルト大統領からランドン知事に對する祝電を此處ハイドパークに於て發送されたが、投票は四十八州に亙り三日長閑投票時間を過つて開始され開票は夜々に公表されるが四千餘萬の有權者が投票所に殺到するのは二日早朝後十一時頃に發表されるであらう、投票は日沒に打切られる

ニューヨーク市の如く有權者の多い所では投票時間を二時間延長し午後九時まで投票を許すがから今日夜半（臺灣時間四日早朝一時）前後と見られる、且下の所は、共和黨と民主黨とは中央で勝敗を爭るもの政令地方に及ばぬを恐れられてゐる、勞働組織候補ワイリアム・レムケ氏を應援するゼラルド・スミス、チヤールス・カプリン敎父等も一日最後の選擧演說を行つたが、兩氏の自爲の歌となるやも知れず

ニューヨーク二日發同盟】ルーズベルト大統領からランドン知事に對する祝電を此處ハイドパークに於て發送されたが、投票は四十八州に亙り三日長閑投票時間を過つて開始され開票は夜々に公表されるが四千餘萬の有權者が投票所に殺到するのは二日早朝後十一時頃に發表されるであらう、投票は日沒に打切られる

三日一齊に投票

民主、共和兩黨とも
勝利を確信して待機

根本的に自肅し
政黨よ更生せよ

擧國非常時克服の秋
議會制度と陸軍の改革意見

軍部案を中心に
けふ『行革』協議

愈よ本格的に檢討

【東京三日發】政府は愈々四日早朝一時より閣相會議、內相官邸に行政機構改革に關する四相及び五相會議の第一回會合を行ひ本格的に中央地方に亙る行政機構の全面的革に乘出すことゝなつた、即ち同日は中央部門機構の改革、即ち內相、藏相、林、島田、永田、小川五相より各省の機、林、平生四相、地方部門機構の改革に關する意見を發表、其後閣議を先づ過般海軍案を中心に協議を遂げ、其後閣議等に於て打合せを行ふ筈である、而して中央部門の改革では先づ明年度豫算に關係ある外局の整理問題を先決する方針で其他の點は豫算編成後に持越さるるものと見られてゐる、更に地方部門機構の改革方法についても閣議會議では豫算編成前に結果を決する筈であるが結局地方制度の改革を先決する筈である、從つて軍部が強硬に主張してゐる、

一、國民綜合運動機關の設置
一、省の廢合
一、議會制度の改革

等の諸問題は暫く後廻しにならざることは必至であり、かゝる政府の改革に果して陸軍が滿足するか否かも注目さる

【東京三日發】政府は愈々四日早朝一時より閣相會議、內相官邸に行政機構改革に關する四相及び五相會議の第一回會合を行ひ本格的に中央地方に亙る行政機構の全面的革に乘出すことゝなつた、即ち同日は中央部門機構の改革、即ち內相、藏相、林、島田、永田、小川五相より各省の機、林、平生四相、地方部門機構の

魯迅といふ人

(上)

彼の業績を偲んで

新居格

×

魯迅といふ支那の文學者、最近亡くなつたことが我國の諸新聞紙で報道された。魯迅は現代支那の文學界に於ける第一人者として、又支那の知識階級に於ける指導者として、單なる一文學者ではなく、何時かは支那の政治界にも一役買つて出るであらうと噂されてゐた人物であるから、新聞紙の一面の大部分にはその名が現はれなかつたにしてもその名が現はれなかつたにしても、彼の名は實に世界的であつた。而して、世界の文化史の上に止まるであらう。

彼は現代支那の文學界が持つ最高の存在であつた。だから、文化者としては文學を解するものは魯迅の名には親しみをもつてゐる筈だ、勿論彼は生粋の支那人であり、又支那現代行をした事もあつた。そして晩年には西歐の巨匠として將來百年にわたつての一大巨匠たるの觀さへあつた。しかし、斯くの如く國民に何が遺されて居よう、魯迅は文人である。だから、權力と地位とには縁はなかつた。それはかりでなく支那の權力階級から常に壓迫されてゐた。身邊が危險なものもなかつた。だが、魯迅の名は彼の殘した多くの著作と共に殘るのである

魯迅、それはいふまでもなく魯迅といふ人名で本名は周樹人といつた。彼の次弟に周作人がある。昨年日本にも來遊した。彼等も日本人で日本文學に造詣してゐる。現在は北平大學教授である。その次弟の弟が周建人といつて商務印書館の編輯をしてゐるが、その三人兄弟は何れも知られてゐるが、魯迅が矢張り一番すぐれてゐる

魯迅が三兄弟の中で一番風格の氣を含み又學の氣魄を觀てゐた、私は兄弟の周建人は知らないが、周作人は紳士的の好い趣味な學者的紳士であるに反し、魯迅は蟠踞たる磐石の如き感じがあつたといつたところでそれは彼の氣魄についての形容で、話せば解り氣のない、實に親しむべき人物であつた。私は彼と上海で數回會つた。日本語も手であつた。彼は仙臺の醫專學校を卒業したのである。醫學を學ばんとして文學を志したのである。魯迅の大學教授として文學を講じ又は著述をなしてゐるのである。

彼は現代支那の大學教授として多數陣列される、個人一般出品者の數は京都學校美術展覽會の數倍である。

秋の美術會展は、愈々來る十一月二十一日より三日間、京北市能日町教育會館に於て開催されるが、本年度は一般公募作品以外に、内地側著名作家の作品が參考品として多數陳列される、個人一般出品者の數は京都學校美術展覽會の數倍である。

締切は十三日十六日、三日間

地層が低く下つて居り、これに對して古い地層が上部の高い所にあつて斷層をなしてゐるのである。地層研究からいつてもこれは興味深いものである。

第十回 水彩畫展

出品締切は十六日

秋の美術會展は、愈々來る十一月二十一日より三日間、京北市能日町教育會館に於て開催されるが、本年度は一般公募作品以外に、内地側著名作家の作品が參考品として多數陳列される、個人一般出品者の數は京都學校美術展覽會の數倍である。

締切は十三日十六日、三日間

假五錢、東京市芝區新橋七ノ十

▲俳句研究（十一月號）海、梁眠り（前田普羅）秋に入りて（島田青峰）雨明寺秋興（松本たかし）白花繭田山頭火（荻原井泉水）岡崎義惠「日本的なものについて」河上徹太郎「風景句作の二要素」水原秋櫻子「女性入イナ・サイゴルのこと」（茅野雅子）「前衛山本一郎」プロレタリア俳句の問題（窪田空穂）「渦巻三郎」（瀧井孝作）「俳句の本質」（高濱虛子